

大名みえ子です

〒319-1112 東海村村松 2401-2

電話・FAX 029-284-0761

E-mail toukai@oona-mieko.info

12月議会一般質問が終わりました

道路・街路樹等 6名
学校教育、子育て支援関係 11名
東海第二原発関連 7名
2019年国体関係 1名
役場駐車場関係 1名
農業問題 3名
保健・福祉関連 5名
(仮称)歴史と未来の交流館関係 3名
空き家対策関係 1名
都市計画税関係 1名
人材バンク関係 1名
環境インフラ関係 1名
須和間霊園関係 1名
防災・減災関係 1名
図書館貸し出しシステムの入札関係 1名
太田団地・寮の今後の土地利用関係 1名
異常気象関係 1名
東海病院関係 1名
真崎古墳群の公園化関係 1名
地方創生関係 1名
雨水・排水対策関係 1名
部原第2工区の進捗状況関係 1名

一般質問は、11日から13日の3日間、14名の議員が、全体51項目にわたって行われました。

国の悪政告発やその防波堤となることを求めるものは少なく、むしろ国政の具体化と推進を求めるものが多かったです。「住民の福祉の増進を図る」という地方自治体に課せられた役割を果たそうとするなら、村独自の施策で「いのち・暮らしを守る」ことが必要です。国政推進の重視は、本村の村政の柱「福祉・教育・環境・農業」が、住民協力強調のもと安上がり、質の低下、住民負担増の方向が推進されるだけです。質疑の詳細は、後日、議会だよりやその他で報告があると思います。

今議会一般質問の中で、大名が住民の立場で考えた時、気になった発言(議員・執行部ともに)についてご報告いたします・・・

●原電が延長申請を行った。再稼働について言明はしていないが、多様なエネルギーの選択肢があることは意義あることと評価する

●介護保険利用料の村独自助成制度(利用者1割負担のところ村が70%助成する)には反対だったので、無くしたことは良かった

●村立小中学校で不登校が多くなっている、原因として考えられる最も多いものは、「不安・情緒的困難」。

●避難計画策定の関係で、道路での避難はいずれも無理なので空路「オスプレイ」を使うのも良いのでは

国保税は、来年度からまた段階的に引き上げせざるを得ない

●来年度から国保は、茨城県を主体に県内広域化され、住民負担増と医療利用控えが懸念されます。

【大名】国保税高騰を避けるため、一般会計からの繰り入れはできるのか、国保税の見通しはどうか。

【福祉部長答弁】国保会計への一般会計繰り入れは、削減を目指す方針に変更はないが、(新年度)市町村の判断により可能とされた。国保税の見通しは、11月末に、県からの納付金と標準保険料率の算定結果が示されたばかりで、村もようやく具体的な検討に入ることができたが、本村の医療費は、県内でも高い状況に加え、前期高齢者の割合が4割を超えている現状では、当面は医療費の増加が見込まれるので、平成30年度から段階的に引き上げざるを得ないと予測している。

【大名】医療費増の傾向は、今の社会情勢からくる全国的課題でもあるが、本村独自の特徴があるかもしれない。本格的分析を行いその後の医療費削減につなげること、また県による激変緩和措置も念頭に、来年度、保険税の引き上げは行わないことを決断すべき。

【福祉部長】平成30年度から段階的に引き上げざるを得ない。